

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公開番号】特開2000-26861(P2000-26861A)

【公開日】平成12年1月25日(2000.1.25)

【出願番号】特願平11-147292

【国際特許分類】

C 0 9 K	19/42	(2006.01)
C 0 9 K	19/04	(2006.01)
C 0 9 K	19/12	(2006.01)
C 0 9 K	19/20	(2006.01)
C 0 9 K	19/30	(2006.01)
C 0 9 K	19/34	(2006.01)
G 0 2 F	1/13	(2006.01)

【F I】

C 0 9 K	19/42	
C 0 9 K	19/04	
C 0 9 K	19/12	
C 0 9 K	19/20	
C 0 9 K	19/30	
C 0 9 K	19/34	
G 0 2 F	1/13	5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月23日(2006.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

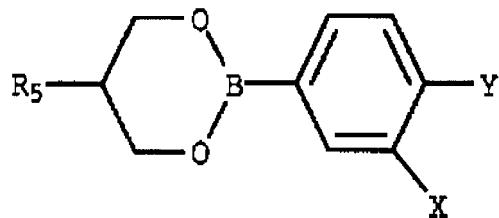
【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】 化学式4で表される化合物をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載のネマチック液晶組成物。

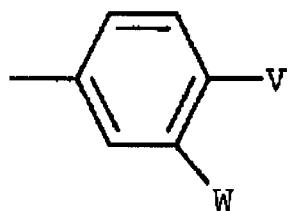
【化4】



(化学式4)

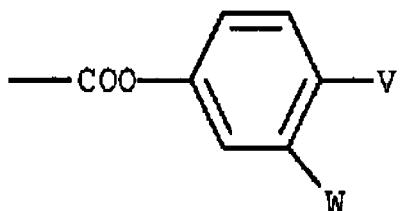
ここで、R<sub>5</sub>は炭素数1～12のアルキル基、Yはシアノ基、ハロゲン原子、-OR、

【化5】



又は

【化6】



を各々示し、

X、V、Wは同時にまたは独立的に水素原子、ハロゲン原子、シアノ基、炭素数1～12のアルキル基、または炭素数1～12のアルコキシ基を示し、Rは炭素数1～12のアルキル基を示す。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

ここで、R<sub>5</sub>は炭素数1～12のアルキル基、Yはシアノ基、ハロゲン原子、-OR、